



# SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2009~2010年度 RI会長 ジョン・ケニー

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ロータリーの未来はあなたの手の中に

クラブ会長基本テーマ「笑顔で奉仕 楽しい仲間作り」 会長 山梨一正  
副会長 西原克甫 幹事 中山和雄

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

## 第988回 例会 2010.02.26 (金) 曇

司会:山本 章君 指揮:土屋 巧君  
ロータリーソング「それでこそロータリー」

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

#### せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 山梨一正君

こんにちは。春の日差しが草花の芽出しと共に感じられる季節となりました。

今は何と言ってもバンクーバーで開催されています冬季オリンピックではないでしょうか？

日本は先日やっと1個のメダルを獲得しました。フィギュアスケートの男子高橋選手の銅メダルは日本のフィギュアスケートでも快挙の事で、本人の並々ならぬ努力と挫折との繰り返しであったとの報道でした。

生まれながらにしてその天性を持っている人、又努力の積み重ねでその地位を築いた人。

今回の冬季オリンピックでは、その人間ドラマが見え隠れし、興味を引く楽しみになっております。

メダルを得た人が注目されていますが、運も大きく左右される世界。

一般的に毎日10時間、10年間その事に集中し物事に費やせば、その道で通用する能力を身につけられると言われます。

勿論個人差はあり、又チャンスは誰にもあると言われています。

そのチャンスに気付かない場合、気づいても物に出来ない場合。気付いてそれをものにする。物にした人が運と努力の結晶になるようです。

今回の冬季オリンピックはそんな選手の陰と陽を感じながら観ています。

いずれにせよ全てのアスリートに激励の拍手を送り残りの各競技を観戦したいと思います。

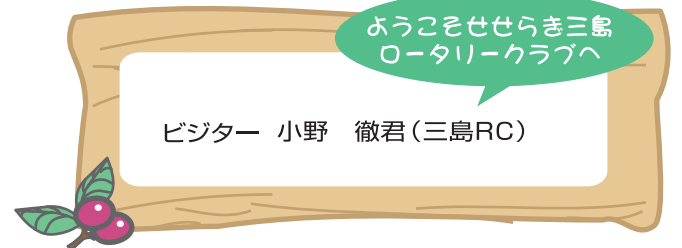


### 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/38	65.79%	32/38	
今回	84.21%		会員総数	

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

金澤君、西原君、保坂君、望月君、山口(雅)君、山上君



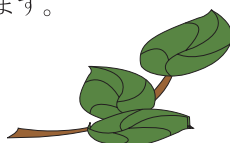
ようこそせせらぎ三島  
ロータリークラブへ

ビジター 小野 徹君(三島RC)

### 幹事報告

幹事 中山和雄君

- 1、飯田ガバナーより、国際ロータリー第2620地区、2012~2013年度ガバナーノミニの決定宣言が来ていますので、皆さんのポケットに入れていきます。
- 2、三島市教育委員会の川村教育長より平成22年度三島地区中学生職場体験事業の生徒受け入れ以来がきました、皆様のところに直接依頼が来ますのでよろしく願いいたします。
- 3、米山記念奨学委員会小野 毅委員より2010年度米山記念奨学生、エサ・ラディティア君の世話クラブ・カウンセラーの依頼が来ました、来月5日の理事役員会にかけ皆さんに詳細をお知らせいたします。
- 4、社団法人三島青年会議所、大村理事長から中田宏氏の講演会「子供たちに誇れる大人の背中」の後援の依頼が来ましたので承認いたしました。3月22日(月)13:00~15:00  
日本大学三島国際関係学部8号館3階講堂  
皆様是非お出かけください。



## 卓話

モラロジーとの出会い

遠藤正亀君

2年程前に仕事の関係で函南町の畑温泉の中に広池千九朗記念館というものがあると知り、興味をひかれました。当時は会社の業績が大きく落ち込み幹部社員も何人か辞めていた時で、どうやって会社を立て直そうかと悩んでいる最中でした。10年前に先代の社長である母が急逝し、何の自覚もないままに会社を引き継ぎました。その当時はそこそこ利益も上がり、なんとなく「このままやっていけばいいな」くらいにしか、考えていませんでした。わたしには、先代の真似をしていればなんとかなると信じて、それという悩みも無くすごしていました。業績の良い時には何の不安も疑問も持たずにいたことを、今になって深く後悔をしています。

自分の中にこれといった信念も無い「私」に気づき、自分の中にしっかりとした「柱」を築こうともがき苦しんでいた時の出会いでしたので、その時の私にはまさに光り輝く大きな宝を見つけた思いでした。広池千九朗記念館の関係の方からいただいた広池千九朗の伝記をいっしょに読み上げて、モラロジーというものを知り、もっと勉強したい、何かを身に付けたいと願うようになっていました。それからの私は、函南町が主催する生涯学習講座の中にモラロジーの講師の資格をもつ方の「心の生涯学習」というコースを毎月一回、一年間勉強させていただき、その最中にもどこかでモラロジーの講座があると聞けば参加して勉強を続けてきました。そのおかげでやっと去年の秋に財団法人モラロジー研究所の維持員(会員のようなもの)になることができました。

それではモラロジーとはどんなものなのかを本当に簡単に私のつたない知識の中で説明させていただきます。モラロジーとは広池千九朗博士が、大正15年この函南町畑温泉の現在の高橋旅館の離れで3年ばかりで書き上げた「道徳科学の論文」によってつくられた学術語です。広池博士はどうしたら人は幸福になることができるかを考え、今までにあった道徳に目をつけ、道徳をひとつの学問として位置付け、科学的に検証し確立しました。博士は道徳を普通道徳と最高道徳の二つに定義し、最高道徳を身につけた者が真の幸福を得られるとしています。

まだまだ勉強が足りず説明不足ですが、次の機会には記念館のどなたかに来ていただきもっと有益な話をさせていただこうと思っています。また、モラロジーについて興味を持たれた方はぜひ我々の勉強会(話を聞くだけです)を見に来てください。

## 委員会報告

ゴルフ同好会

土屋巧君

【 コンペのお知らせ 】

来る3月28日(日)函南ゴルフクラブにおきまして、今年度3回目のコンペを企画いたしました。詳細は後日お知らせします。今回は久々の大型新人(?)服部さんの参加も予定しています。皆様奮ってご参加ください。



## スマイルボックス

小野 徹君(三島RC):たまにはしっかり出席してメーキャップしたくなりました。

遠藤正亀君:本日、久しぶりの卓話です。頑張ります。。

岡 良森君:日曜日、伊豆マラソン8.5kに参加してきました。53分で完走することができ、満足しています。来年はハーフを考えています。

土屋 巧君:大変申し訳ございませんが、仕事のため早退します。忙しい理由は、税務署が悪いからです。よろしくお願ひします。

野中信行君:社用の為早退します。

Bテーブル: Bテーブル会、次年度会長・幹事の希望と夢のある話題で楽しい会となりました。残金2720円をスマイルします。

## PHOTO GALLERY



次 | 回 | 例 | 会 |

3月13日(土) (12日の振替)  
植林事業

